

004.Dockerコンテナ起動と停止

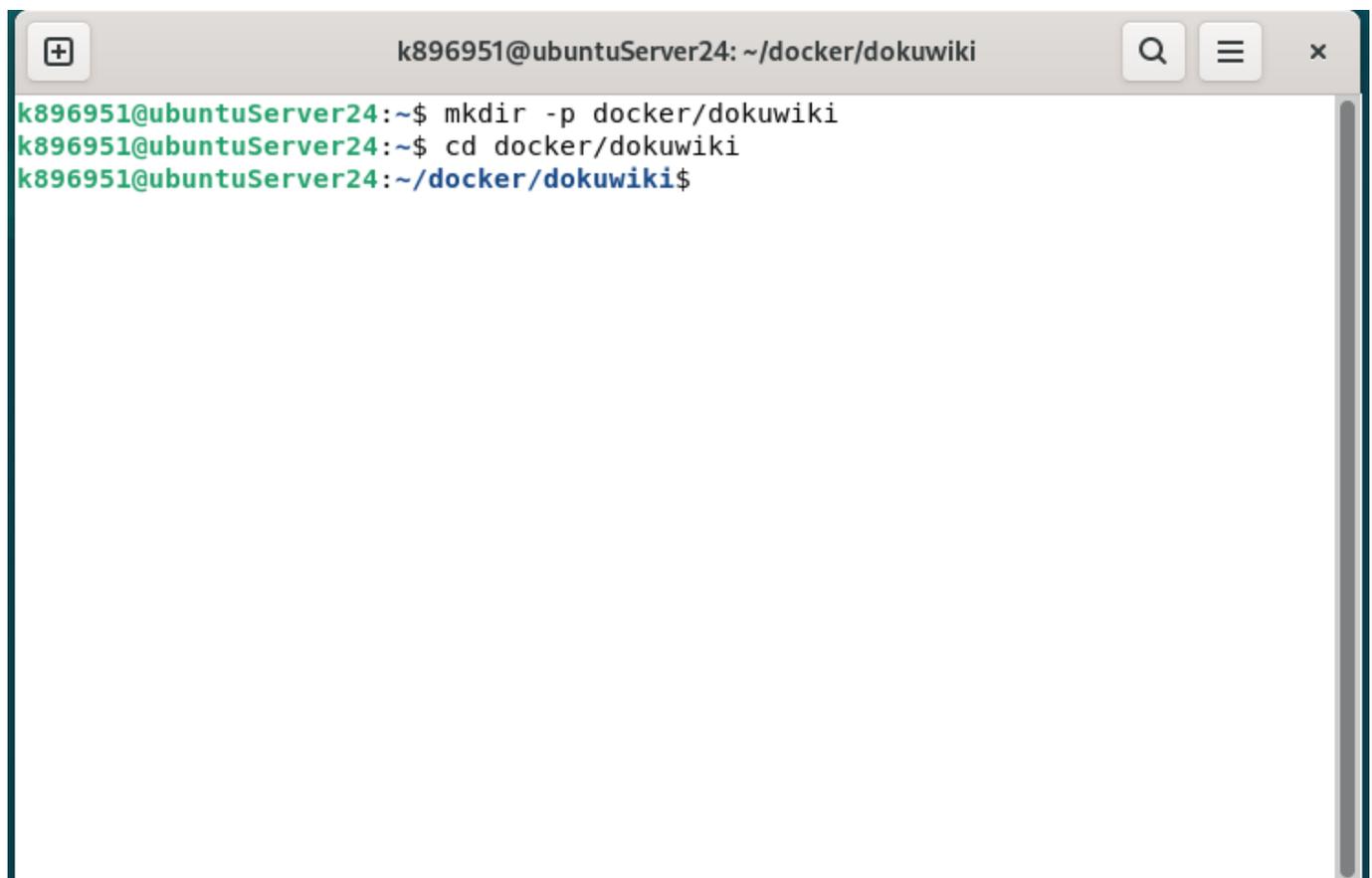
2025-01-28

イメージ取得とコンテナ起動停止の説明

RedmineやLLMのDockerコンテナ起動例を書こうとしたがRedmineはDBのコンテナも必要になるしLLMはメモリを大量要求する。簡単な例として採用するのはちょっと気が引ける。しばらくして「Dokuwikiが一番簡単じゃないか」と頭に浮かぶ。DokuwikiはDBを使わないWikiシステムであるし調べると有名なコンテナイメージがDockerhubにあるので、これを取得 起動する過程を書いてみる。

ディレクトリ作成

定義ファイル等を保存するディレクトリを作る。

A terminal window titled 'k896951@ubuntuServer24: ~/docker/dokuwiki' showing the following commands and output:

```
k896951@ubuntuServer24:~$ mkdir -p docker/dokuwiki
k896951@ubuntuServer24:~$ cd docker/dokuwiki
k896951@ubuntuServer24:~/docker/dokuwiki$
```

Dockerhubにサインアップ

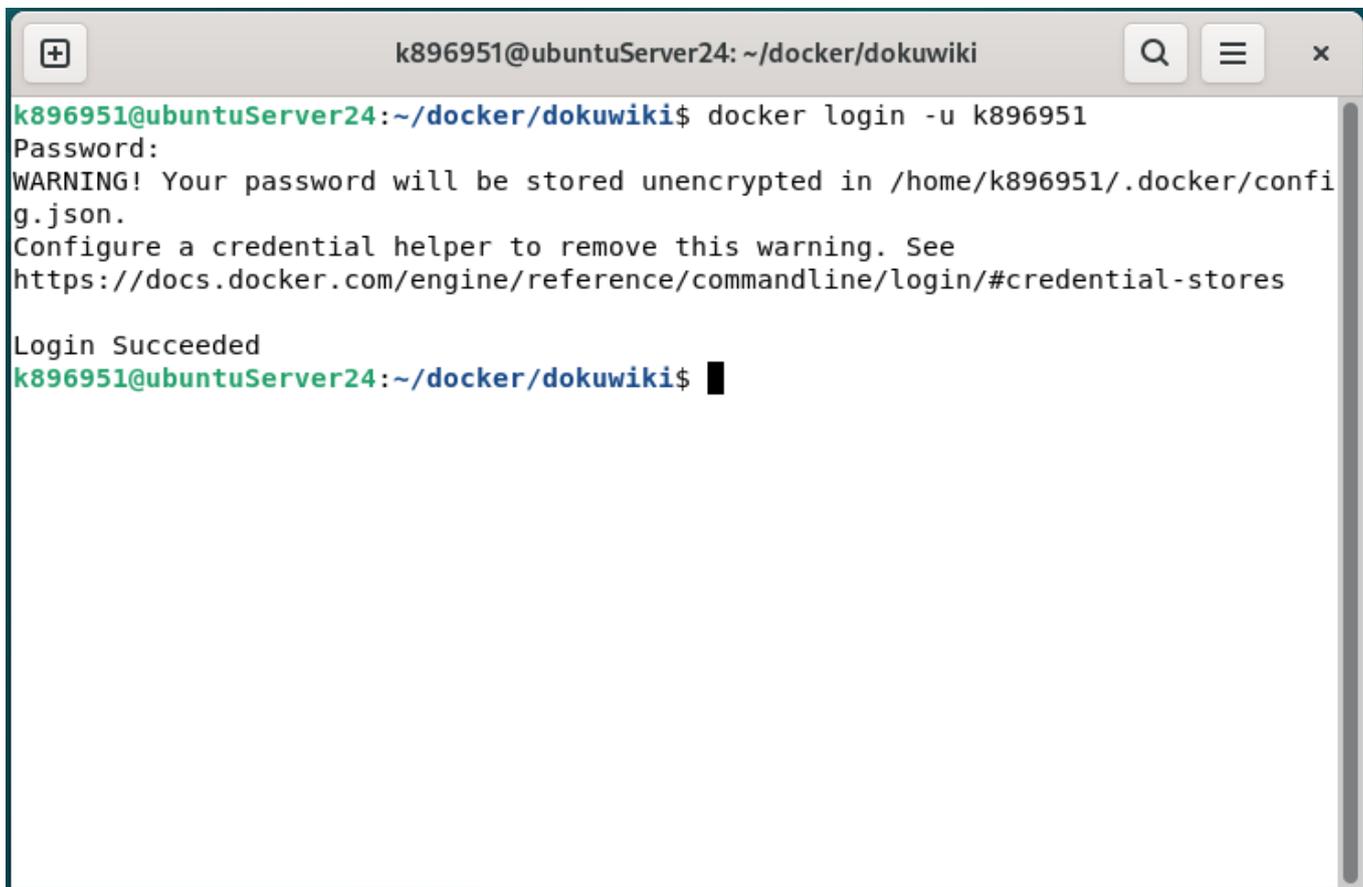
今回取得するDokuWikiのコンテナはDockerhubにあるのでDockerhubサインアップしてアカウントを作る。確認メールが届くので、認証まで済ませておく。

アカウント情報を保存

コンテナイメージ取得前にDockerhubのアカウント情報を保存する。

```
docker login -u <user>
```

この例だとDockerhubのアカウント k896951 でログインし、ログイン情報を保存している。



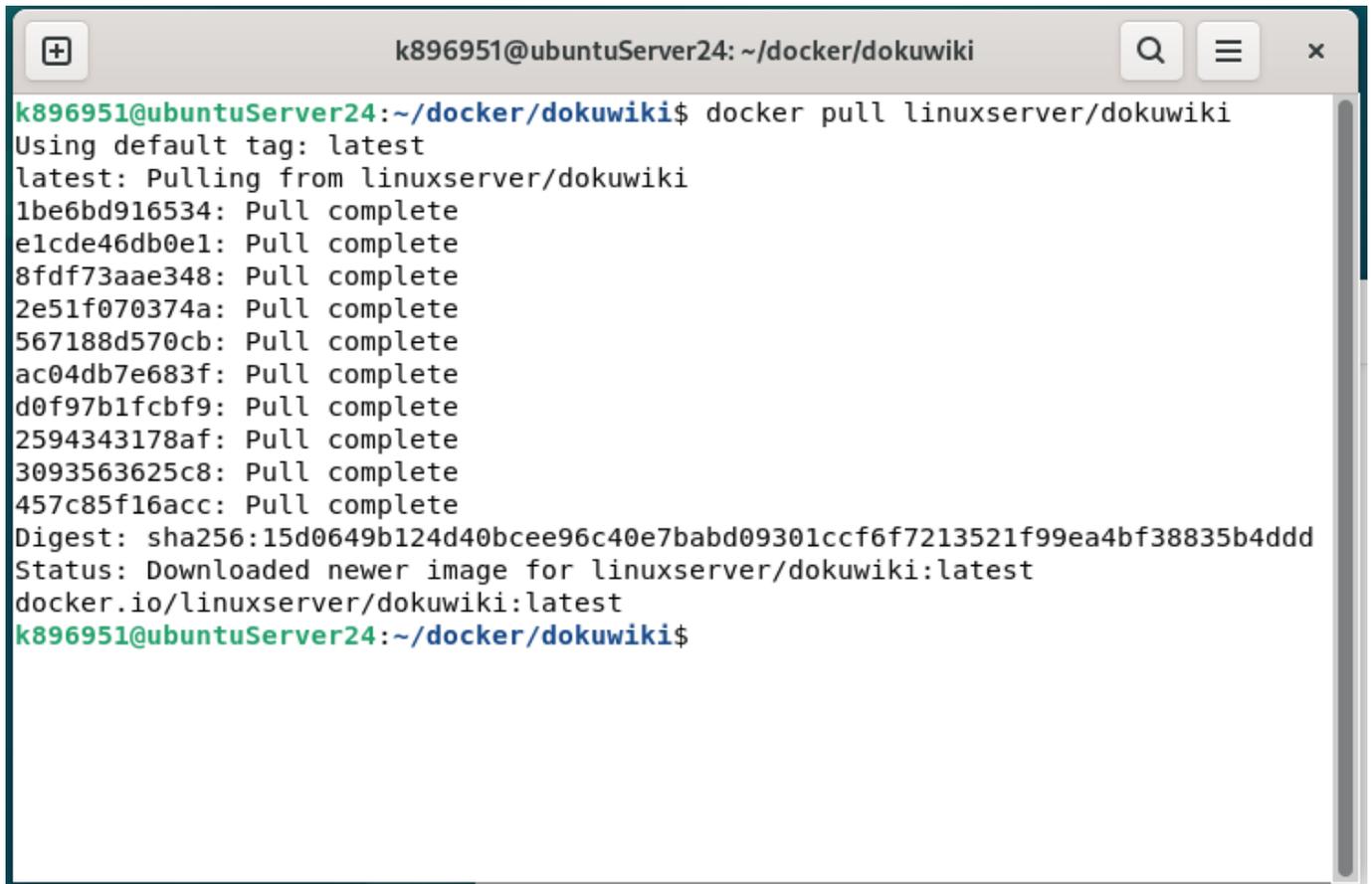
```
k896951@ubuntuServer24: ~/docker/dokuwiki
k896951@ubuntuServer24:~/docker/dokuwiki$ docker login -u k896951
Password:
WARNING! Your password will be stored unencrypted in /home/k896951/.docker/config.json.
Configure a credential helper to remove this warning. See
https://docs.docker.com/engine/reference/commandline/login/#credential-stores

Login Succeeded
k896951@ubuntuServer24:~/docker/dokuwiki$
```

コンテナイメージ取得

今回は <https://hub.docker.com/r/linuxserver/dokuwiki> で公開されているコンテナイメージを利用する。

```
docker pull linuxserver/dokuwiki
```



```
k896951@ubuntuServer24: ~/docker/dokuwiki
k896951@ubuntuServer24:~/docker/dokuwiki$ docker pull linuxserver/dokuwiki
Using default tag: latest
latest: Pulling from linuxserver/dokuwiki
1be6bd916534: Pull complete
e1cde46db0e1: Pull complete
8fdf73aae348: Pull complete
2e51f070374a: Pull complete
567188d570cb: Pull complete
ac04db7e683f: Pull complete
d0f97b1fcbf9: Pull complete
2594343178af: Pull complete
3093563625c8: Pull complete
457c85f16acc: Pull complete
Digest: sha256:15d0649b124d40bcee96c40e7babd09301ccf6f7213521f99ea4bf38835b4ddd
Status: Downloaded newer image for linuxserver/dokuwiki:latest
docker.io/linuxserver/dokuwiki:latest
k896951@ubuntuServer24:~/docker/dokuwiki$
```

コンテナイメージ確認

取得したコンテナイメージの名称等の確認 `REPOSITORY:TAG` を指定するので `linuxserver/dokuwiki:latest` が名称になる。

```
docker image ls
```


以下はサーバのブラウザを起動してインストーラーを呼び出した状態。言語をen→jaに変更すると日本語表示になる。



DokuWiki インストーラー

使用言語を選択: ja 更新

Wiki名

ACL (アクセス管理) を使用する (推奨)

スーパーユーザー

フルネーム

メールアドレス

パスワード

確認のため再入力

ACL初期設定

オープン Wiki (全ての人に、閲覧・書き込み・アップロードを)

訪問者自身でユーザー登録機能を使えるようにする

あなたが作成したコンテンツが属するライセンスを選択してください:

CC0 1.0 Universal [\[?\]](#)

このページは、Dokuwikiのインストールと初期設定をサポートします。このインストーラーに関する詳細は [documentation page](#) を参考にしてください。

DokuWikiは、通常のファイルにWikiページの内容と関連する情報 (例えば、画像、検索インデックス、古いリビジョンなど) を保存します。そのため、DokuWikiを使用するためには、それらのファイルを保存するディレクトリに書き込みの権限が必ず必要となります。このインストーラーではディレクトリの権限の変更は行えないため、コマンドシェルで権限の変更を直接行うか、ホスティングサービスを利用している場合はそのコントロールパネルもしくはFTPを通して、権限の変更を行ってください。

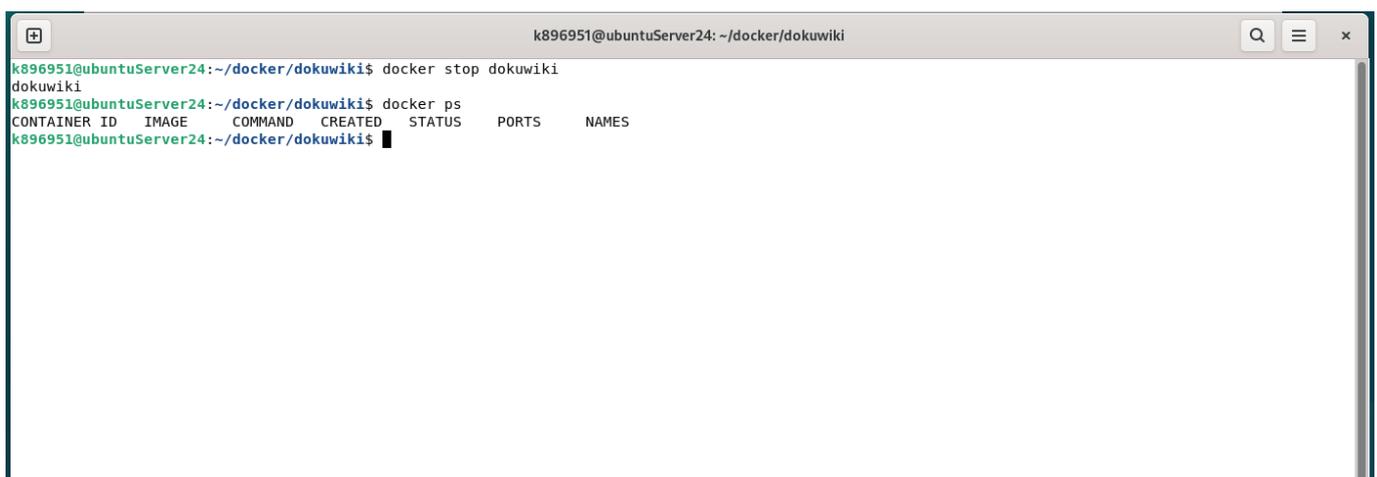
DokuWikiは、プラグイン、ユーザー、Wikiページへのアクセス制限、設定の変更を管理する機能を有しており、その機能を有効にするために必要な ACL の設定が、このインストーラーによって行われます。この管理機能は、DokuWikiを使用する上で必要ではありませんが、DokuWikiの管理を簡単にしてくれます。

従来のバージョンを使用しているユーザーや特別なセットアップが必要な場合は、次のリンク先を参考にしてください ([installation instructions](#), [configuration settings](#)) 。

コンテナ停止

コマンド `docker stop dokuwiki` でコンテナ名 `dokuwiki` のコンテナを停止する。

```
docker stop dokuwiki
docker ps
```



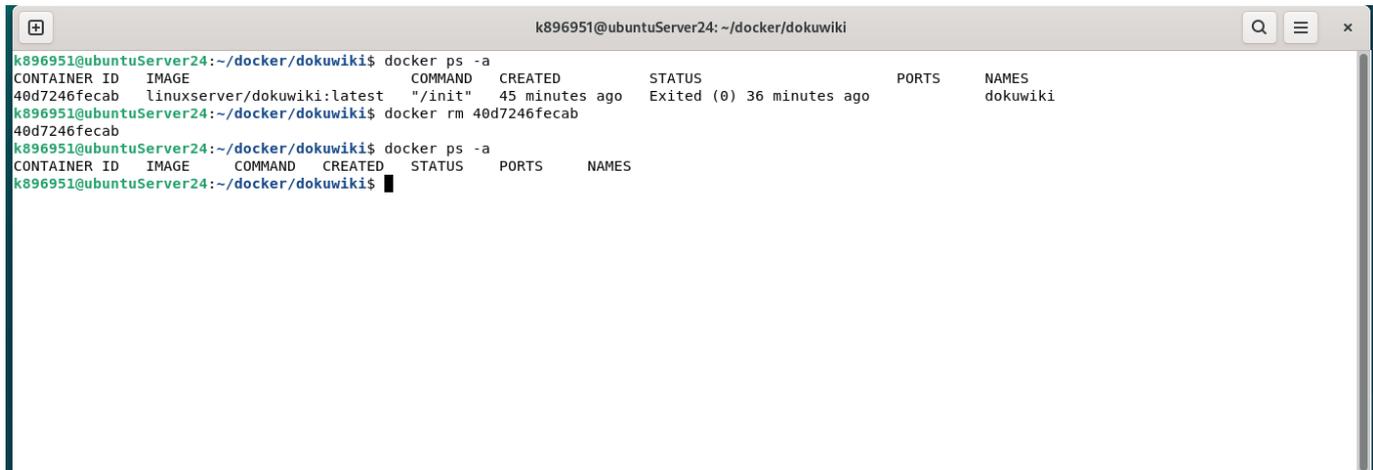
```
k896951@ubuntuServer24: ~/docker/dokuwiki
k896951@ubuntuServer24:~/docker/dokuwiki$ docker stop dokuwiki
dokuwiki
k896951@ubuntuServer24:~/docker/dokuwiki$ docker ps
CONTAINER ID   IMAGE     COMMAND   CREATED   STATUS    PORTS   NAMES
k896951@ubuntuServer24:~/docker/dokuwiki$
```

コンテナ削除

コンテナ起動時、コンテナが無かったのでコンテナ名 `dokuwiki` でコンテナが作成されている。これを

削除する。

```
docker ps -a
docker rm <containerID>
```



コンテナイメージ削除

コンテナイメージを削除する場合、先に該当イメージを使用しているコンテナを削除しておく必要があるので注意。

```
docker image ls
docker rmi <imageID>
```



[ubuntu](#), [docker](#), [container](#), [dokuwiki](#)

From: <https://wiki.hgotoh.jp/> - 努力したWiki

Permanent link: <https://wiki.hgotoh.jp/documents/linux/ubuntuserver/ubuntu-004>

Last update: 2025/01/27 22:55

